

一般質問

6月6日
6月7日
本会議

◆質問と答弁は要旨を掲載しています。
◆一般質問の全文(会議録)は、9月上旬にホームページに掲載します。
◆スマートフォンなどで2次元コードを読み取ると、各議員が一般質問をしている動画にアクセスできます。



小野 ゆりこ

(日本維新の会)



委託事業について問う

【質 問】適正な履行の確保を図るためには、目視や現場立会いによる確認が有効と考える。区の認識と取組みは。

【区 長】履行確認は、完了検査や書面を基本とするが、必要に応じて、作業の実態を確認することで、適正な履行の確保に努めている。



【質 問】委託事業において、ねらいどおりのサービスが区民に行き届いているか、区の評価を伺う。

【区 長】区民ニーズが多様化する状況においても、民間事業者の技術や専門的な知識を活用し、区政課題に適切に



ひはらみちこ

(自 民 党)



防災政策について問う

【質 問】個別避難計画の作成について、所管を健康生きた理部と見込まれる効果は。

【区 長】発災時の要配慮者支援を担う健康生きたが部・福祉部が携わることで、災害時の円滑な対応につながられる。また、ケアマネジャーなど日頃から関係性が構築できている部署が対応することで、一層の効率化が図れる。

【質 問】防災用品カタログの配付に併せて、板橋区地域防災計画概要版を周知すべき。

【区 長】カタログに同封する防災意識啓発冊子に概要版の2次元コードを掲載し、全世帯に情報発信することで防災意識の向上につなげていく。

【質 問】浮間・新河岸地区「かわまちづくり」について問う



井上 温子

(いたばし未来)



訪問型サービスBを問う

【質 問】補助金の用途制限を緩和するなど、団体が運営しやすくなるような改善を。

【区 長】持続可能な運営につながる方策を探っていく。

ボランティアセンターのプラットフォーム機能について問う

【質 問】地域に身近なボランティアセンターがあると、地域活動はより活性化すると

も含めた整備計画とするのか、さらに広い地域まで包含した計画とするのか。見解は。

【区 長】舟渡地区に加え、高島平・新河岸地区については、かわまちづくりと高島平まちづくりをモビリティなどによって有機的に結び付けることで、広域的に展開できるものかと捉えている。

【質 問】かわまちづくりの象徴となるシンボルの設置・



近藤 タカヒロ

(自 民 党)



DX推進について問う

【質 問】GovTech東京の活用状況や今後のDX推進に向けた連携の方針は。

【区 長】「保活ワンストップシステム」構築の取組みに



【質 問】子どもの提案をクラブ化する仕組みづくりを。

【教育長】子どもの声を反映し、設立に主体的に関われるような仕組みの構築を図る。

【質 問】クラブの設立は、子どもの時間軸に合わせて短

配置について、見解は。

【区 長】新河岸陸上競技場に通じる連絡通路には、灯台のように光が灯る「避難時の目印」を、河川敷には「にぎわいの創出」としてシンボリックな演出などを考えている。

【質 問】「かわまち大賞」の受賞や日本一のかわまちをつくる方向性について、見解は。

【区 長】多くの区民に安心感や一体感を与え、かわまちづくりを成長させていくことで、愛着や誇りを感じてもらえることが何よりも大切と考えている。その結果として、かわまち大賞などの受賞が伴えば、最高の喜びとなる。



長瀬 達也

(自 民 党)



WiFi環境の整備を問う

【質 問】地域図書館にWiFi環境を整備すべきと考えるが、現在の検討状況は。

【教育長】長時間の閲覧席の専有などの課題を整理したうえで検討する必要がある。

保育園・幼稚園の危険防止について問う

【質 問】幼稚園バスの置き去り防止について、区は各園に對し、どのように管理を行っているのか。

【教育長】幼稚園への巡回時など、機会を捉えて指導を行っている。引き続き、事故防

化に寄与すると認識しており、さらなる増額を検討していく。

【質 問】不適切な指導やハラスメントの未然防止に向けてどのように取り組むのか。

【教育長】子どもに対する思いの共有や指導者への研修の実施が重要であり、それらを直接的に行うことができる体制として、行政によるいたばし地域クラブの運営を行っているところである。

スポーツ大使制度を問う

【質 問】イベントへの参加など、スポーツ大使が区民と直接接する機会を創出すべき。

【区 長】可能な限り、イベントなどへの参加を働きかけしており、6年度も映像広報への出演や各種イベントへの参加を依頼する予定である。

巡回支援指導員が訪問し、安全確保が徹底されているか、毎年確認を行っている。

【質 問】強度行動障がい者に対応したグループホームや日中サービス支援型グループホームを早急に整備すべき。

【区 長】専用の支援スペースや高い専門知識を持った人材の確保など、多くの課題がある。他自治体や事業者の状況などを把握し、課題を整理しながら検討していく。

【質 問】日中一時支援事業所の区内設置に向けた取組状況と今後の対応は。

【区 長】これまでも事業に係る周知を行ってきたが、引き続き、機会を捉えて事業所設置に向けた働きかけを行っていく。

※以上のほか、脱炭素社会の実現と廃棄物処理、学校の適正規模・適正配置と運営について質問があった



内田 けんいちろう

(自 民 党)



経済対策について問う

【質 問】中小企業の人材確保に向け、地域一体となった支援体制を構築し、地域連携の潤滑油になることが区の取るべき戦略と考える。見解は。

【区 長】地域一体で人材の獲得・育成・定着を支援する「地域の人事部」のような取り組みは、大変有効であり、各支援機関と連携を図り検討を進める。

教育関連について問う

【質 問】区立小中学校のト

イレの洋式化が進んでいるが、整備後の使用実態を把握するためのアンケート調査や実地調査を行っているか。

【教育長】教職員から生徒による感想や評判の聞き取りを行ったことはあるが、アンケート調査などは行っていない。実態調査の実施について、改修時などに検討していく。

【質 問】保護者対応専門の相談窓口などを設置し、教職員が安心して教育活動に専念できる環境を整えるべき。

【教育長】教育総合相談窓口

(7面に続く)